

●ARIB B-58 とは？

フルスペック 8K スーパーハイビジョン用として、昨年 3 月に策定されたインターフェースの標準規格です。

従来の 8K の解像度に加え、1 秒あたりのフレーム数を 120 枚（従来は 60 枚）とすることで、動きの速い被写体をより鮮明で滑らかな映像として表現できます。明るさの表現に関わる階調は 12 ビット（従来は 10 ビット）、さらに色域を拡大することで実物により近い色表現が可能となります。

一方、信号レートが 144Gbps（ハイビジョンの約 100 倍）にも及ぶため、機器間の接続には 100 本近いケーブルが必要でした。新たな光インターフェースでは、1 本のケーブルで伝送できるとともに、コネクタのサイズや形状も従来とほぼ同等で、接続や取り回しが極めて容易になります。

今回の製品フラッシュで 8K DPX 変換装置 SE-8100 を紹介しています。

ARIB B-58 に対応していますので、技術トピックにあげました。

他にも

- ・ 3G-SNAP (60P) 10G-OPT 変換装置 00-8431
- ・ 10G-OPT 3G-SNAP (60P) 変換装置 00-8432
- ・ 3G-SNAP (120P) 10G-OPT 変換装置 00-8433
- ・ 10G-OPT 3G-SNAP (120P) 変換装置 00-8434
- ・ 3G-SDI × 4CH 光伝送装置 (O/E) 0E-8436
- ・ 3G-SDI × 4CH 光伝送装置 (E/O) 0E-8435

にも対応しています。



【製品フラッシュ】



● 8K DPX 変換装置 SE-8100

DG-SHV (7680 × 4320/59.94p) の光信号をフル解像度 SHV 信号 (7680 × 4320/59.94p

RGB 4:4:4) ヘアアップコンバージョンしながら DPX 形式に変換する装置です。

ファイバチャネル (8Gb/s LC SFP+) を 4 ポート備えており、DPX ファイルの高速書き出し、高速読み込みが可能です。

■ 特長

- DG-SHV 信号をフル解像度 SHV 信号 (RGB 4:4:4 7680 × 4320) ヘアアップコンバージョンしながら DPX ファイルを生成が可能
- ファイバーチャネルストレージに保存されている DPX ファイルを読み込み DG-SHV ヘダウンコンバージョンします
- DPX ファイルをファイバーチャネルストレージに書き込み、保存が可能
- ストレージ構成は、外部ストレージ（ファイバチャネル）接続以外に、内部ストレージ（本システムに組み込み）が選択が可能

■ 入出力仕様

●SNAP12 I/F (MP0)

Dual Green SHV 信号 (HD-SDI 16 本相当)

対応規格 : BTA S-004C 準拠, SMPTE 292M 準拠

タイミング : 680×4320/59.94Hz

カラー方式 : G1, G2, B, R

ビット深度 : 10bit/コンポーネント

●DPX

対応規格 : MPTE 268M 準拠

ビット深度 : RGB, 10bit

————— 【事例・製品に関するお問い合わせ先】 —————★

営業本部 [TEL:03-5734-6301](tel:03-5734-6301) FAX:03-5734-6102

大阪営業所 [TEL:06-6328-8558](tel:06-6328-8558) FAX:06-6328-5058

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/contact.html>

◆————◇————◇————◆
【イベント情報】

◆————◇————◇————◆
【ご来場をお待ちしております】

ケーブルテレビテクノフェア 2015

会場 : 大阪マーチャントイズ・マート 2F 機器展示室 A ホール

会期 : 2015 年 2 月 27 日 (金)

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/event/event-20150217-1998.html>

◆————◇————◇————◆
【編集者便り】

◆————◇————◇————◆

当社 7F にあるテラスから東京タワーと東京スカイツリーが見えています。ある日何気なく両タワー見ていると、東京スカイツリーの展望台に登りたいという気持ちになり行ってきました。2012 年 5 月に開業してから約 3 年が経っているのでそんなに混んでいないだろう思いながら行ったのですが大間違いでした。

展望台チケットが購入できる所まで来たのですが、チケットカウンターまで大行列。展望台へ登るエレベータ階は入り口から大行列。そこでアナウンスが。『上空が強風のために安全を確認しながら運行しています。チケットを購入されても登れないこともありますのでご了承ください。』と聞き断念。

次にコニカプラネタリウム天空に行こうと思い向かいました。歩いているとスケートリンクが設置されていて、カップルや家族連れで賑わっていました。チケットカウンタに付き、入り口方を見てみるとこちらも行列。並びたくなかったのでこちらも断念。

今度は展望台に登ろうと思いながら帰って来たのですが、冬と梅雨の時期は避けるべきだと実感しました。

★————☆————☆————★

本メールは、過去にアストロデザインが主催・出展するセミナーやイベントにご来場いただいた方、名刺交換させていただいた方および、本メールサービスに登録申込みをしていただいた方へ配信しております。

facebook : <http://www.facebook.com/astrodesigninc>

▼▼▼▼▼▼▼▼—————▼—————▼

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/astro/mailmag/index.html>

◆その他ご意見・ご感想、ご興味のあるテーマ、取り上げて欲しいテーマ等
ございましたら下記編集部までお気軽にご連絡下さい。

このメールアドレスに返信いただいても、お答えできませんのでご了承ください。

[illegible]

Copyright 2012 ASTRODESIGN, Inc. All rights reserved.
